

レンタル品

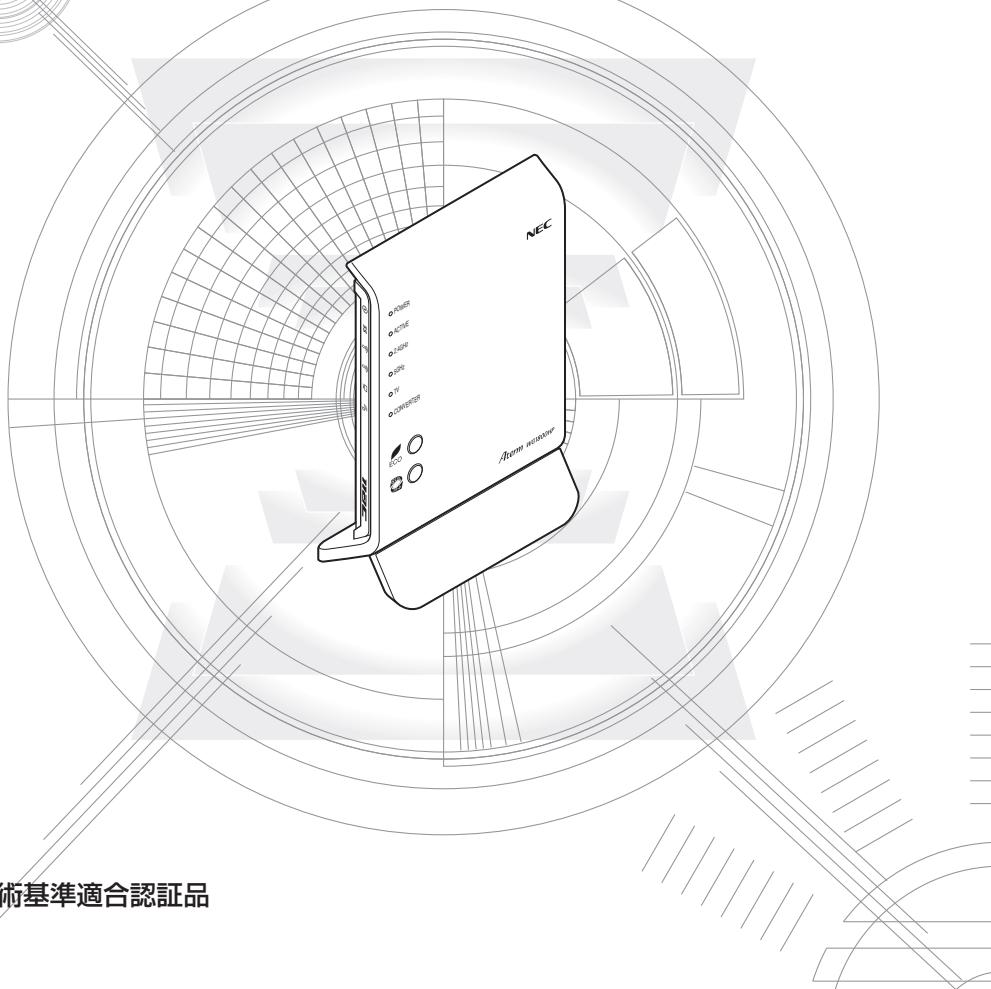
○○○ Aterm[®] WG1800HP(KC) ○○○

PA-WG1800HP(KC)

イーサネットコンバータ

取扱説明書 (K) 第3版

ご使用の前に、本書を必ずお読みください。
また、本書は読んだあとも大切に保管してください。



技術基準適合認証品

はじめに

『Aterm WG1800HP (KC)』は、離れた場所※にあるイーサネット (LAN 端子) を持つ装置でも、無線 LAN アクセスポイント（親機）経由をすることでネットワークの利用を可能にするイーサネットコンバータ（変換装置）です。
※電波の届く範囲内でご利用ください。

本書では、本商品の設置・接続のしかたから、設定方法、困ったときの対処まで、本商品を使いこなすために必要な事項を説明しています。

本商品をご使用の前に、本書を必ずお読みください。

ご利用いただける無線 LAN アクセスポイント（親機）の最新情報は、サポートページ（☞ 下記）を確認してください。



お知らせ

●本書ではご案内していない、本商品のサポート情報を掲載しています。

(2014年10月現在)

サポートページ <http://www.aterm.jp/kddi/wireless/>

- Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。
- らくらく無線スタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。
- Windows、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista はオペレーティングシステムです。
- Mac、Mac OS、OS X、AirMac、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

© NEC Platforms, Ltd. 2014-2017

NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を配布することはできません。

目次

目次	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
1 はじめにお読みください	1-1
1-1 WG1800HP (KC) でできること	1-2
1-2 各部の名前とはたらき	1-4
1-3 あらかじめ確認してください (パソコンをご利用の場合)	1-7
2 設置・接続	2-1
2-1 設置する	2-2
2-2 無線利用したい装置と接続する	2-8
3 設定する	3-1
3-1 無線設定の手順について	3-2
3-2 らくらく無線スタートで無線設定する	3-3
3-3 パソコンのネットワークの確認をする	3-7
3-4 WWW ブラウザから無線設定する	3-9
3-5 通信する	3-14
3-6 中継機として使用する	3-15
3-7 WG1800HP (KC) の設定について	3-16
4 お困りのときは	4-1
4-1 トラブルシューティング	4-2
4-2 初期化する	4-7
5 付録	5-1
5-1 製品仕様	5-2

安全にお使いいただくために必ず お読みください

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ⚠ 警 告** :人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注 意** :人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- STOP お願い** :本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号



一般注意



発火注意



感電注意



破裂注意

■ 行為を禁止する記号



一般禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



風呂等での
使用禁止



火気禁止

■ 行為を指示する記号



一般指示



電源プラグをコンセントから抜け

⚠ 警 告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- ACアダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。



⚠ 警 告

- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。感電、故障の原因となります。  
- ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。  
- ACアダプタは日本国内AC100V(50/60Hz)の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。  
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所(収納棚や本棚の後ろなど)に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。  
- ACアダプタ本体が宙吊りにならないように設置してください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。  

こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。  
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。  
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。  
- 電源コードが傷んだ状態(芯線の露出・断線など)のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。  

⚠ 警 告

- 本商品を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。



禁止事項

- 本商品は家庭用の通信機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスター やダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。



その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤作動するなどの原因となることがあります。
また、医用電気機器の近くや病院内など、使用を制御された場所では使用しないでください。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。



⚠ 注意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災^(※)の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・じゅうたんや布団の上に置く
 - ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災^(※)の原因となることがあります。また、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。

※ 周囲の状況やトラッキングによる火災の可能性がありますので、十分な注意をお願いします。

⚠ 注意

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。  
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。  
- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。  
- 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。  
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。 

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。 
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。落雷による感電の原因となります。 

その他の注意事項

- 使用中は本商品が熱くなることがあります。手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用しないでください。低温やけどになることがあります。 
- 取扱説明書などにしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。 

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
 - ・振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
 - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話器やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話器の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなどの受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数m以上離してお使いください。
- 無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線 LAN 端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- 本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、接続コードを外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本体の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。

STOP お願い

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

無線 LAN に関するご注意

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信をおこなったときの理論上の最大値であり、実際のデータの転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。
- 5.2GHz、5.3GHz 帯域の屋外での使用は電波法により禁止されています。

その他の注意事項

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。

無線 LAN 製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント（親機）間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウィルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）
等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化キー、PIN コードは定期的に変更することをお奨めします。

ワイヤレス機器の使用上の注意

- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- IEEE802.11ac、IEEE802.11n (5GHz) および IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- W53 (52/56/60/64ch) または W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・ 各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は 2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
 - (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
 - (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、別途示すお問い合わせ先にお問い合わせください。
- IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

2.4 DS/OF 4

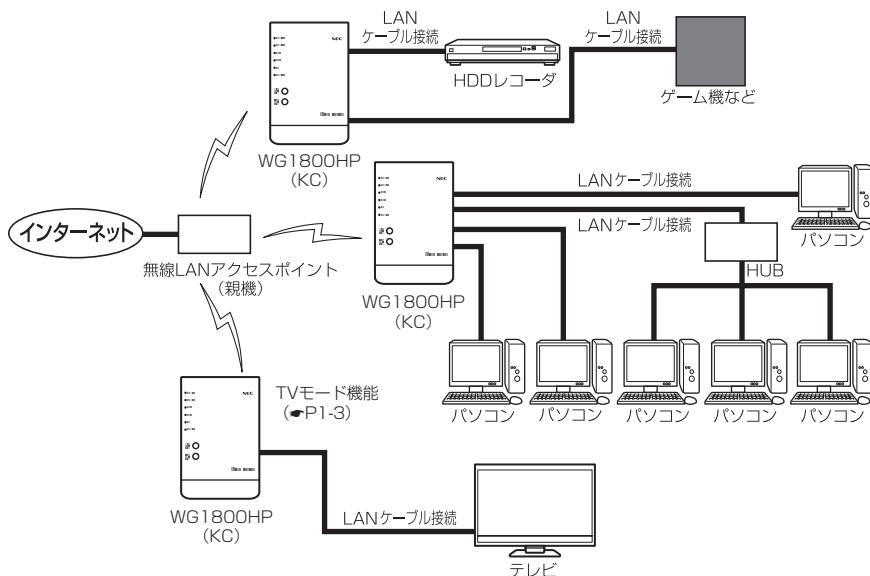
- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
- DS/OF : DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
- 4 : 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

1

はじめにお読みください

本商品は、IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bに対応したイーサネットコンバータタイプの無線LAN端末(子機)です。同じ無線LAN規格に対応した無線LANアクセスポイント(親機)と、離れたところから無線通信することができます。

※アドホック通信はご利用になれません。



※無線LANアクセスポイント(親機)がWG1800HP(KP)の場合は、中継機(☞P3-15)としてもご使用になれます。

- WG1800HP (KC) に接続する機器は、10台以下でのご使用をお勧めします。
- ご利用いただける無線LANアクセスポイント(親機)についての最新情報は、サポートページ(☞P1)を確認してください。

■ W52 帯、W53 帯、W56 帯対応

本商品は IEEE802.11ac または IEEE802.11n、IEEE802.11a 通信において 5GHz 帯 (W52、W53、W56) に対応しており、5GHz 帯で 19 チャネルがご利用になります。

タイプ	チャネル	周波数帯域
W52	36, 40, 44, 48ch	5.2GHz 帯 (5150-5250MHz)
W53	52, 56, 60, 64ch	5.3GHz 帯 (5250-5350MHz)
W56	100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch	5.6GHz 帯 (5470-5725MHz)

ただし、W52 帯、W53 帯、W56 帯は使用している周波数帯／チャネルが異なるため通信できない組み合わせがあります。

以下の相互接続一覧表を参照のうえ、ご注意ください。

バージョンアップ対応機種などの最新情報は、サポートページ (☞P1) などで確認してください。

無線 LAN アクセスポイント (親機)	無線 LAN 端末 (子機)	
	WG1800HP (KC) (W52/W53/W56 対応)	
	W52/W53/W56	
W52/W53/W56 対応の 無線 LAN アクセスポイント (親機)	W52 W53 W56	◎
W52/W53 対応の 無線 LAN アクセスポイント (親機)	W52 W53	○
J52 対応の 無線 LAN アクセスポイント (親機)	J52	×

◎: W52 帯 (5150-5250MHz)、W53 帯 (5250-5350MHz)、W56 帯 (5470-5725MHz) を使用して、最大 19 チャネルから選択が可能です。

○: W52 帯 (5150-5250MHz)、W53 帯 (5250-5350MHz) を使用して、最大 8 チャネルから選択が可能です。

×: 利用不可。

■ TV モード機能に対応

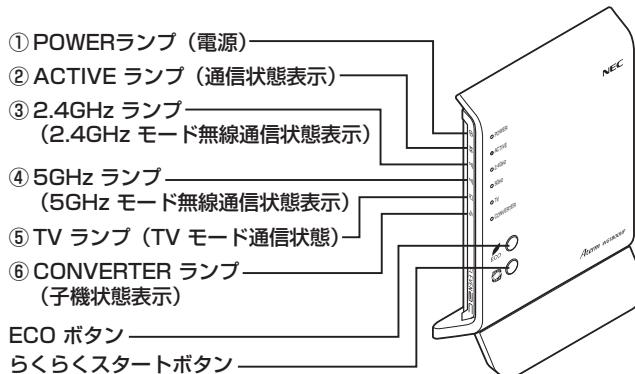
TV モードに対応した無線 LAN アクセスポイント (親機) に無線接続し、安定したストリーミング画像を視聴することができます。

TV モード機能をご利用になる場合は、WG1800HP (KC) のクイック設定 Web を起動し (☞P3-16)、「詳細設定」で「無線クライアントモード」を「拡張モード」に、[5GHz/2.4GHz 優先接続切替] を「5G」に設定された状態で、らくらく無線スタートで設定してください。 (☞P3-3)

※工場出荷時は「拡張モード」「5G」に設定されています。

無線接続後、TV ランプが緑点灯すれば、TV モード機能を利用することができます。

前面／側面（表）図



【ランプ表示】

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
① POWER ランプ (電源) 	緑（点灯）	電源が入っているとき
	緑（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき
	橙（点灯） (※ 1)	ファームウェアをバージョンアップしているとき
	橙（点滅）	らくらく無線スタートの設定が完了したとき
	赤（点灯）	らくらく無線スタートの設定が失敗したとき
	赤（点滅）	初期化準備状態
	消灯	電源が入っていないとき
② ACTIVE ランプ (通信状態表示) 	緑（点灯）	無線 LAN アクセスポイント（親機）とのリンクが確立しているとき
	橙（点滅）	IP アドレスを競合検出したとき
	消灯	無線 LAN アクセスポイント（親機）とのリンクが確立していないとき
③ 2.4GHz ランプ (2.4GHz モード無線通信状態表示) (※ 2) 	緑（点灯）	2.4GHz モードの電波強度が「強」で、通信可能なとき
	緑（点滅）	2.4GHz モードの電波強度が「強」で、データ受信しているとき
	橙（点灯）	2.4GHz モードの電波強度が「普通」で、通信可能なとき
	橙（点滅）	2.4GHz モードの電波強度が「普通」で、データ受信しているとき
	赤（点灯）	2.4GHz モードの電波強度が「弱」で、通信可能なとき
	赤（点滅）	2.4GHz モードの電波強度が「弱」で、データ受信しているとき
	消灯	2.4GHz モードの電波が届いていないとき
		無線 LAN 接続設定がされていないとき

ランプの種類	ランプの色(つきかた)	状態
④ 5GHz ランプ (5GHz モード無線通信状態表示) (※2) 	緑(点灯)	5GHz モードの電波強度が「強」で、通信可能なとき
	緑(点滅)	5GHz モードの電波強度が「強」で、データ受信しているとき
	橙(点灯)	5GHz モードの電波強度が「普通」で、通信可能なとき
	橙(点滅)	5GHz モードの電波強度が「普通」で、データ受信しているとき
	赤(点灯)	5GHz モードの電波強度が「弱」で、通信可能なとき
	赤(点滅)	5GHz モードの電波強度が「弱」で、データ受信しているとき
	消灯	5GHz モードの電波が届いていないとき 無線 LAN 接続設定がされていないとき
⑤ TV ランプ (TV モード通信状態) 	緑(点灯)	5GHz モードかつ拡張モードで無線 LAN アクセスポイント(親機)とのリンクが確立しているとき
⑥ CONVERTER ランプ (子機状態表示) 	緑(点灯)	無線 LAN 端末(子機)(CONVERTER) モードで動作しているとき
	緑(点滅)	WG1800HP (KC) の DHCP サーバ機能が動作しているとき
	橙(点灯)	中継機として動作しているとき

(※1) フームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、POWER ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。

(※2) 中継機として動作している場合、2.4GHz ランプと 5GHz ランプの状態は次のようにます。

< Wi-Fi 高速中継時 >

2.4GHz ランプ…通信中に緑点灯または緑点滅するのみとなります。

5GHz ランプ…上記の表のとおり電波強度を表示します。

< Wi-Fi TV モード中継時 >

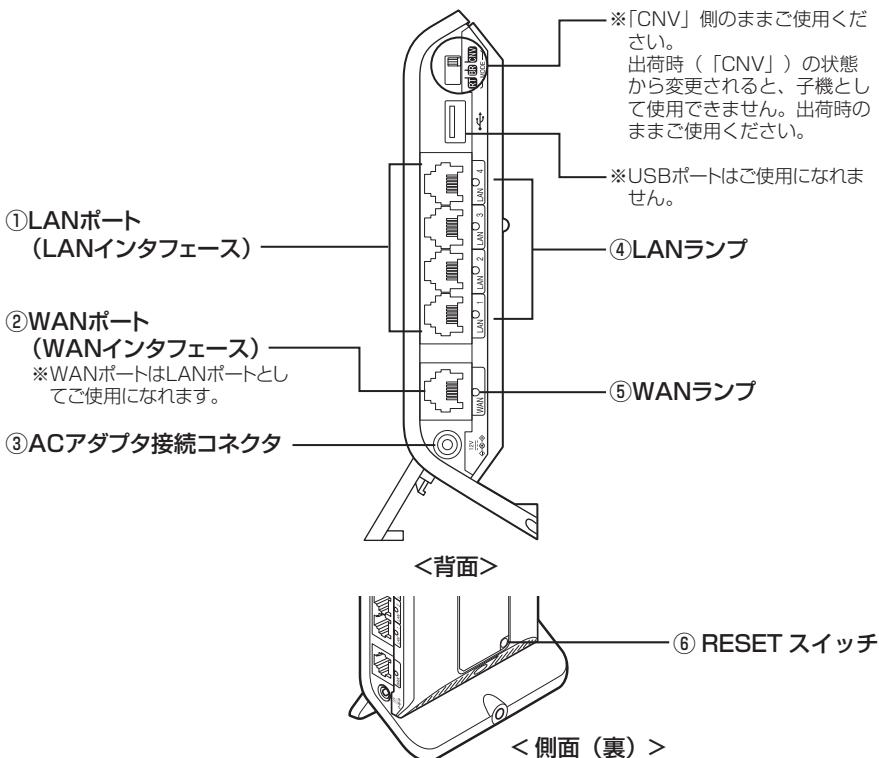
2.4GHz ランプ…消灯します。

5GHz ランプ…上記の表のとおり電波強度を表示します。

[設定ボタン]

名 称	説 明
ECO ボタン	WG1800HP (KC) では、ECO ボタンは使用できません。
らくらくスタートボタン	らくらく無線スタートで設定するときに使用します。
	WG1800HP (KC) の DHCP サーバ機能を動作させるときに使用します。

背面図／側面（裏）図



名 称	説 明		
① LANポート (LANインターフェース)	パソコンまたはゲーム機などと接続します。		
② WANポート (WANインターフェース)	LANポートとして使用することができます。		
③ ACアダプタ接続コネクタ	WG1800HP用ACアダプタを接続します。		
④ LANランプ	緑（点灯）	LANポートのリンクが確立しているとき	
	緑（点滅）	LANポートがデータ送受信しているとき	
	消灯	LANポートのリンクが確立していないとき	
⑤ WANランプ	緑（点灯）	WANポートのリンクが確立しているとき	
	緑（点滅）	WANポートがデータ送受信しているとき	
	消灯	WANポートのリンクが確立していないとき	
⑥ RESETスイッチ	初期化するときに使用します。		

パソコンなどの接続機器の確認

お使いのパソコンが WG1800HP (KC) をご利用になれる環境になっているか順番に確認してください。

・ LAN ポート (イーサネットポート) を装備していること

お使いのパソコンに LAN ポートがない場合は、本商品の設置をはじめる前に、1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T または 10BASE-Te 対応の LAN ボードまたは LAN カードを取り付けておいてください。

・ パソコンのネットワークの設定を確認すること (☞P3-7)

・ WWW ブラウザの設定が「ダイヤルしない」になっていること (☞P1-8)

・ クイック設定 Web で設定をおこなう場合は、JavaScript の設定が有効にしてあること (☞P1-9)

WWW ブラウザのバージョンを確認する

WG1800HP (KC) は、以下の WWW ブラウザで設定できます。

(2014 年 10 月現在)

<設定できる WWW ブラウザ>

■ Windows 8.1 の場合

Internet Explorer 11.0

■ Windows 8 の場合

Internet Explorer 10.0

■ Windows 7 の場合

Internet Explorer 8.0/9.0

■ Windows Vista の場合

Internet Explorer 7.0/8.0/9.0

■ OS X v10.7/v10.8 (Mac) の場合

Safari 6.0

Safari 5.0 (v10.7 のみ)

■ Mac OS X v10.6 の場合

Safari 4.0/5.0

WWW ブラウザの設定確認

WWW ブラウザ (Internet Explorer など) の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」に変更します。

以下は、Windows 8 で Internet Explorer 10.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境 (プロバイダやソフトウェアなど) によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

① Internet Explorer を起動する。

※Windows 8.1/8 の場合は、[スタート] 画面の [デスクトップ] 上で起動してください。

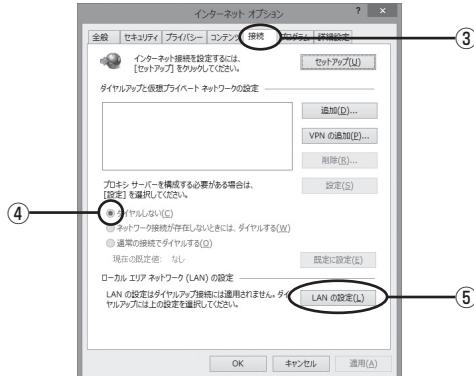
② [ツール] の [インターネットオプション] を選択する。

③ [接続] タブをクリックする。

④ ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択する。

※グレーアウトしている場合、または「[ダイヤルしない]」が表示されていない場合は、

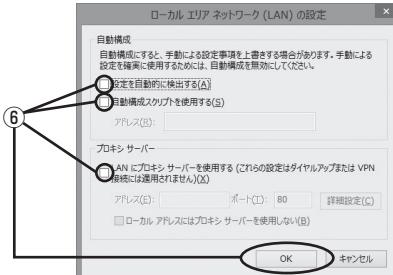
⑤へお進みください。



⑤ [LAN の設定] をクリックする。

⑥ [設定を自動的に検出する]、[自動構成スクリプトを使用する]、[LAN にプロキシサーバーを使用する] の を外して [OK] をクリックする。

プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、したがってください。



⑦ [OK] をクリックする。

JavaScript の設定を確認する

WWWブラウザ（クリック設定 Web）で設定をおこなうには、JavaScript の設定を有効にする必要があります。

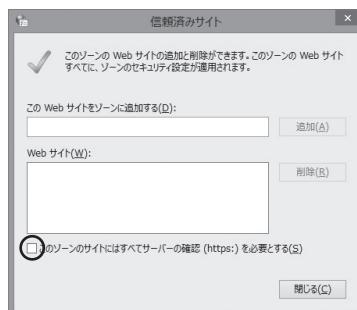
※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを高く設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、JavaScript の設定を有効にしてください。

Windows で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Windows 8 で Internet Explorer 10.0 を使用している場合の例です。

なお、Windows 8.1/7 および Windows Vista で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

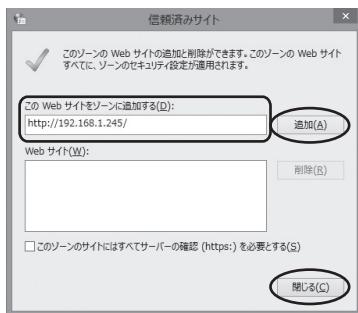
- 1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から【コントロールパネル】をクリックする
※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート]（Windows のロゴボタン） – [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [ネットワークとインターネット] – [インターネットオプション] をクリックする
※ Windows Vista の場合は、[クラシック表示]（または [クラシック表示に切り替える]） – [インターネットオプション] をクリックします。
- 3 [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする
- 4 [サイト] をクリックする
- 5 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認（https:）を必要とする] のチェックを外す



6

[この Web サイトをゾーンに追加する] に「<http://192.168.1.245/>」を入力し、[追加] をクリックして、[閉じる] をクリックする

※本商品の IP アドレスを変更した場合は、設定した IP アドレスを入力してください。



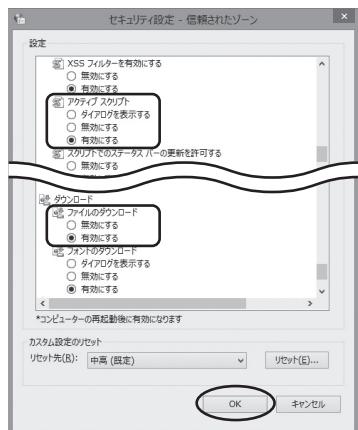
7

[レベルのカスタマイズ] をクリックする

8

画面をスクロールし、[アクティブスクリプト] と [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする

※「このゾーンの設定を変更しますか？」の画面が表示された場合は、[はい]（または [はい] - [適用]）をクリックしてください。



9

[OK] をクリックする

Mac OS X または OS X で Safari をご利用の場合

以下は、OS X v10.8 を使用している場合の例です。

※ Safari のバージョンにより、手順が異なる場合があります。

1 Safari を起動する

2 メニューバーの [Safari] – [環境設定] をクリックする

3 [セキュリティ] をクリックする

4 [JavaScript を有効にする] に
チェックを入れる



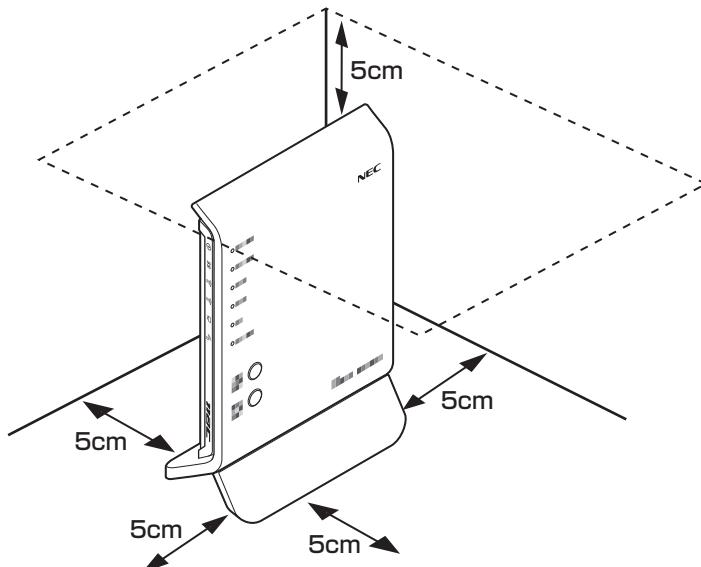
5 クローズボタンをクリックする

2

設置・接続

本商品は、前後左右 5cm、上 5cm 以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

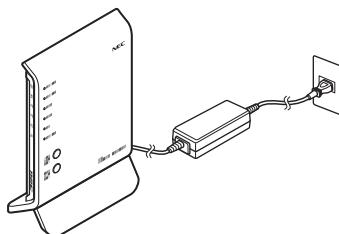
壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



!**警 告**

AC アダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
- AC アダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



!**注 意**

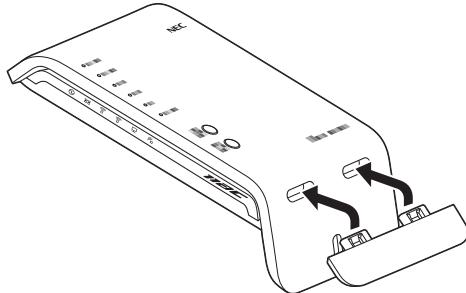
- 狹い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本商品の上にものを置いたり、重ね置きはしないでください。

縦置きの場合

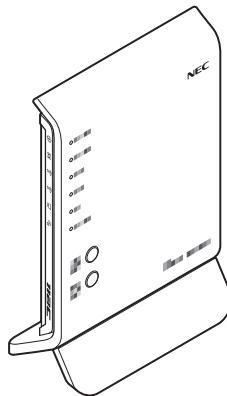
1 スタンドを本体底面に差し込む

スタンドの平らな面が本体側面（表）になるようにして、スタンドの凸部を本体下部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

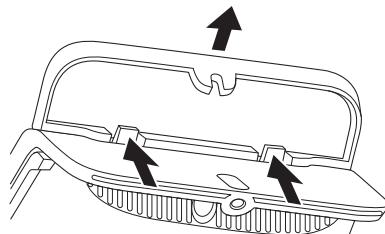


2 本体を立てる



！スタンドを外す場合は

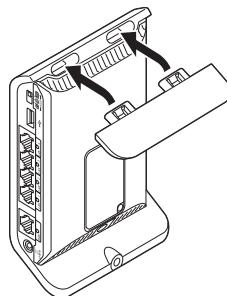
図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2箇所）を押しながら、取り外してください。



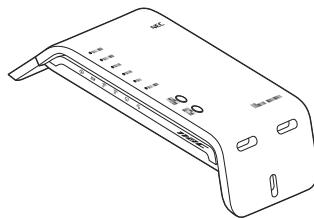
横置きの場合

1 スタンドを本体上部に差し込む

スタンドの平らな面が本体側面（表）になるようにして、スタンドの凸部を本体上部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。
「カチッ」という音がするまで差し込んでください。

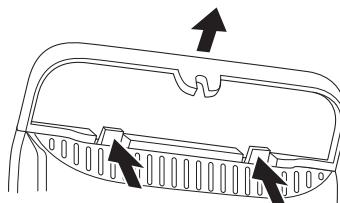


2 本体を横置きする



! スタンドを外す場合は

図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2箇所）を押しながら、取り外してください。



壁掛けの場合



壁掛け用ネジ（2本）はお客さままでご用意ください。

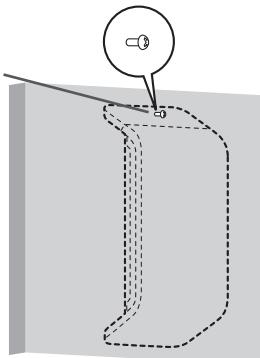


1 スタンドを本体上部に差し込む

「横置きの場合」(P2-4) の手順1を参照してください。

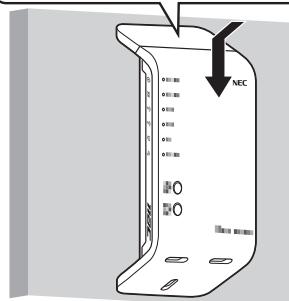
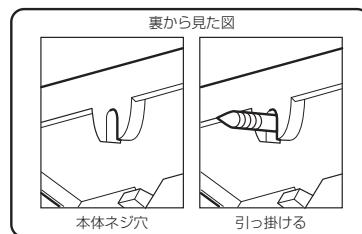
2 本体を取り付ける位置を決め、壁掛け用のネジを取り付ける

手順1で取り付けたスタンドのネジ穴がくる位置へネジ止めしてください。



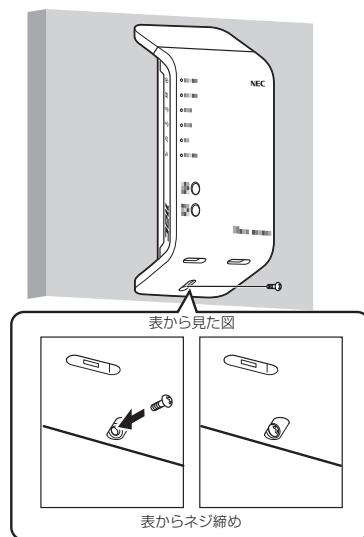
3 本体をネジに引っ掛ける

本体に取り付けたスタンドのネジ穴を、ネジに引っ掛けます。



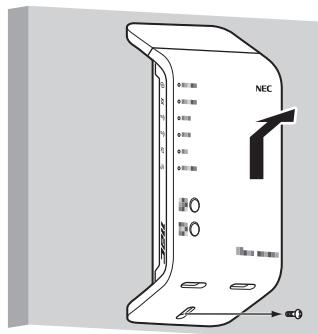
4

本体下部にあるネジ穴から、ネジを取り付ける



! 壁から取り外す場合は

図のように、本体下部のネジを外したあと、本体を上側へ引き上げて、取り外してください。取り外すときは、本体の両側を持ってください。



⚠ 注意

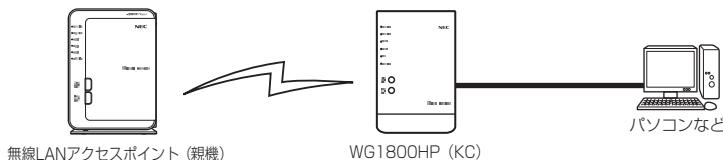
- 大きな衝撃や振動などが加わる場所には設置しないでください。また、垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。振動などで落下し、故障、けがの原因となります。
- ベニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。確実に固定できる場所に設置してください。ネジが外れ落下し、故障、けがの原因となります。
- 壁掛け設置されている状態で、本商品にケーブルを接続したり、スイッチの操作などをおこなう際には、必ず本商品を手で支えながらおこなってください。落下すると、故障、けがの原因となります。
- 本商品を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
- 通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



お知らせ

- 本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

WG1800HP (KC) を STB (セットトップボックス)、パソコンまたはゲーム機などに接続します。

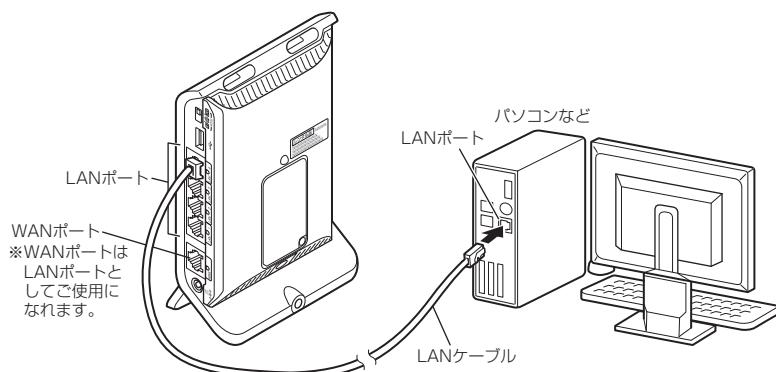


1

無線 LAN アクセスポイント (親機)、パソコンなどの電源を入れておく

2

WG1800HP (KC) の LAN ポートと、パソコンなどの LAN ポートを LAN ケーブルで接続する



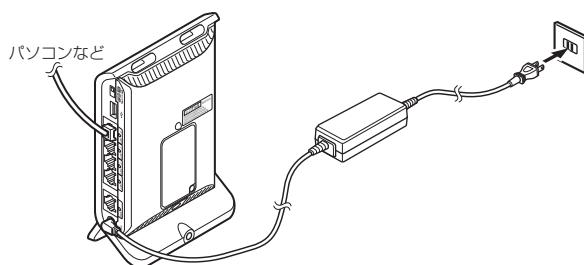
3

AC アダプタのプラグを WG1800HP (KC) に接続する

※AC アダプタは必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品の AC アダプタは他の製品に使用しないでください。

4

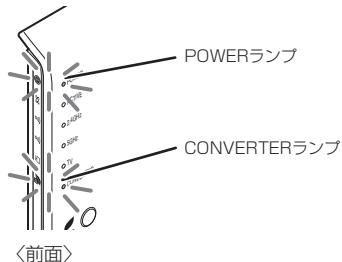
AC アダプタを電源コンセントに接続する



5

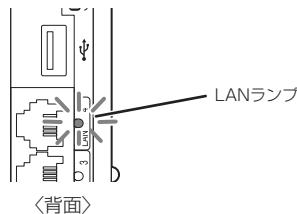
WG1800HP (KC) の POWER ランプが緑点灯、CONVERTER ランプが緑点灯または橙点灯することを確認する

※無線 LAN アクセスポイント（親機）との接続状態によって、ACTIVE ランプと 2.4GHz ランプ、5GHz ランプの状態は変わります。ランプ表示については、「各部の名前とはたらき」(→P1-4) を参照してください。



6

WG1800HP (KC) 背面の LAN ランプが緑点灯することを確認する



3

設定する

WG1800HP (KC) の無線設定は、らくらくスタートボタンを使用して「らくらく無線スタート」でおこなうか、または、パソコンに接続して WWW ブラウザからおこないます。

無線 LAN アクセスポイント（親機）がらくらく無線スタートに対応している場合は、「らくらく無線スタート」で設定することができます。

ご利用の無線 LAN アクセスポイント（親機）がらくらく無線スタートに対応しているかどうかは、無線 LAN アクセスポイント（親機）に添付の「つなぎかたガイド」などを参照してください。

無線 LAN アクセスポイント（親機）がらくらく無線スタートに対応していない場合は、WWW ブラウザ（クリック設定 Web）で設定します。

なお、WG1800HP (KC) を初期化した場合は無線設定が初期化されますので、再設定をおこなってください。



ここでは、WG1800HP (KC) と無線 LAN アクセスポイント（親機）の無線設定をらくらく無線スタートでおこなう場合について説明しています。



らくらく無線スタートで設定をおこなう場合のご注意

- 無線 LAN アクセスポイント（親機）側に暗号化の設定がされていることが必要です。
→ 暗号化設定されていないと、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- 無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合は、エントリを制限数いっぱいに登録しないようにしてください。
→ 無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合、WG1800HP (KC) の MAC アドレスを事前に登録していないなくても、らくらく無線スタートでの設定で自動的に登録されますが、制限数いっぱいに登録していると、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- らくらく無線スタートでの設定中は、無線 LAN アクセスポイント（親機）では無線 LAN 通信ができませんので、ご注意ください。らくらく無線スタートでの設定完了後、無線 LAN 通信が可能になります。
- らくらく無線スタートでの設定が失敗した場合は、WG1800HP (KC) を初期化してから（☞P4-7）設定し直してください。
- WG1800HP (KC) の DHCP サーバ機能が動作中（☞P3-9）は、らくらく無線スタートでの設定はできません。WG1800HP (KC) を再起動して（☞P3-17）、DHCP サーバ機能を停止してください。
- WG1800HP (KC) をご利用の場合、Wi-Fi 高速中継機能、Wi-Fi TV モード中継機能に対応した無線 LAN アクセスポイント（親機）（※）にらくらく無線スタートで無線 LAN 接続すると、中継機として動作します。（☞P3-15）
(※) 2014 年 10 月現在では、WG1800HP (KP) および WR9500N (KP) の最新バージョンのみ。



TV モード機能をご利用になる場合は

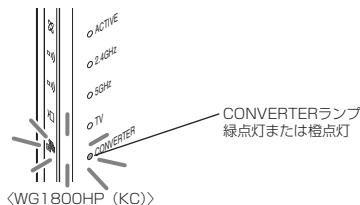
WG1800HP (KC) のクイック設定 Web を起動し（☞P3-16）、「詳細設定」で「無線クライアントモード」を「拡張モード」に、[5GHz/2.4GHz 優先接続切替] を「5G」に設定してください。

※ 工場出荷時は「5G」に設定されています。

1

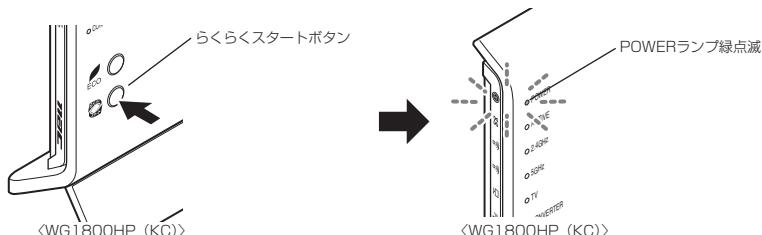
WG1800HP (KC) の CONVERTER ランプが緑点灯または橙点灯していることを確認する

電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は、CONVERTER ランプが点灯するまで 40 秒ほどかかります。



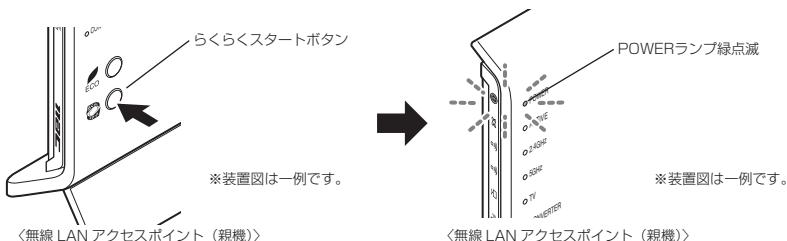
2

WG1800HP (KC) のらくらくスタートボタンを長押しして、POWER ランプが緑点滅になったら放す



3

無線 LAN アクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタンを長押しして（約 6 秒）、POWER ランプが緑点滅になったら放す



※らくらくスタートボタンの位置や形状は、装置によって異なります。無線 LAN アクセスポイント（親機）の取扱説明書などで確認してください。

※POWER ランプは、装置によっては電源ランプと呼ぶ場合があります。



POWER ランプが緑点滅せず、約 10 秒間赤点灯した場合

らくらく無線スタートに失敗しています。

無線 LAN アクセスポイント（親機）側で、暗号化が設定されていない場合は暗号化を設定し、MAC アドレスフィルタリングのエントリが制限数いっぱいに登録されている場合は、登録を 1 個削除してください。無線 LAN アクセスポイント（親機）側の設定が済んだら、WG1800HP (KC) を初期化 (P4-7) し、手順 1 から設定し直してください。

4

しばらく待って、無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) の POWER ランプ両方が橙点滅に変わったことを確認する

（！）どちらか片方しか上記の状態になっていない場合

他の無線 LAN アクセスポイント（親機）または無線 LAN 端末（子機）と設定をおこなおうとしている場合があります。

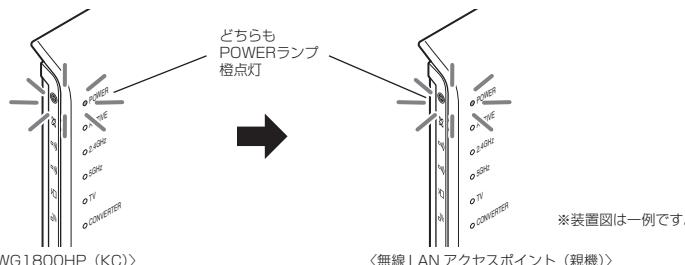
しばらくして POWER ランプが赤点灯（約 10 秒）したら、WG1800HP (KC) を初期化（☞P4-7）し、手順 1 から設定し直してください。

5

もう一度無線 LAN アクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタンを長押しして、無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) の POWER ランプ両方が橙点灯になったら放す

POWER ランプは約 10 秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。

POWER ランプが赤点灯（約 10 秒）した場合は、設定に失敗しています。WG1800HP (KC) を初期化（☞P4-7）し、手順 1 から設定し直してください。

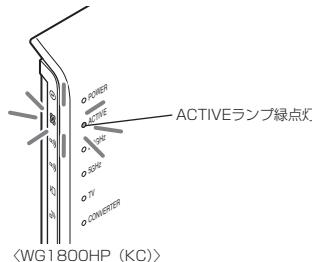


6

WG1800HP (KC) の ACTIVE ランプが緑点灯することを確認する

※無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線通信が確立すると、2.4GHz ランプまたは 5GHz ランプが点灯または点滅します。（☞P1-4、P1-5）

※Wi-Fi 高速中継の場合は、2.4GHz ランプが通信中に緑点灯または緑点滅し、Wi-Fi TV モード中継の場合は、2.4GHz ランプが消灯します。





○ お願い

- WG1800HP (KC) をらくらく無線スタートで設定後、ACTIVE ランプが緑点灯しているにもかかわらず、WG1800HP (KC) に接続したパソコンからインターネットに接続できない場合は、次の手順で LAN ケーブルを接続し直してください。
 - ① WG1800HP (KC) とパソコンを接続している LAN ケーブルを取り外す
 - ② WG1800HP (KC) の電源を切る
 - ③ WG1800HP (KC) とパソコンを LAN ケーブルで接続する
 - ④ WG1800HP (KC) の電源を入れる
 - ⑤ ACTIVE ランプが緑点灯することを確認する



○ お知らせ

- 無線 LAN アクセスポイント（親機）側で「ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）」を有效地に設定している場合でも、らくらく無線スタートでの設定をすることができます。

WG1800HP (KC) を LAN ポートに接続したパソコンから設定する際には、「IP アドレスを自動的に取得する」に設定します。WG1800HP (KC) 設定後は、使用するネットワーク体系に合わせて IP アドレス／ネットマスクの設定をし直してください。

Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合

1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から【コントロールパネル】をクリックする

※ Windows 7 および Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) – [コントロールパネル] をクリックします。

2 [ネットワークとインターネット] – [ネットワークと共有センター] をクリックし、[アダプターの設定の変更] をクリックする

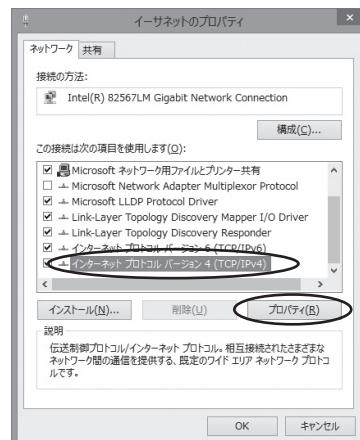
※ Windows Vista の場合は、[ネットワークとインターネット] – [ネットワークと共有センター] をクリックし、[タスク] 欄の [ネットワーク接続の管理] をクリックします。

3 [イーサネット接続] (または [イーサネット] または [ローカルエリア接続]) を右クリックし、[プロパティ] をクリックする

※ 本商品に無線 LAN 接続する場合は、[Wi-Fi 接続] (または [Wi-Fi] または [ワイヤレスネットワーク接続]) を右クリックして [プロパティ] をクリックしてください。

4 [ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] または [続行] をクリックする

5 [インターネットプロトコル バージョン4(TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



(画面は Windows 8 の例です。)

6 [IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する

[OK] をクリックする

【閉じる】または【OK】をクリックする



お知らせ

- Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の設定により表示内容が異なる場合があります。
- ここでは、Windows 8.1/8/7 の通常表示モード（カテゴリ表示）、Windows Vista の通常表示モード（コントロールパネルホーム）を前提に記述しています。

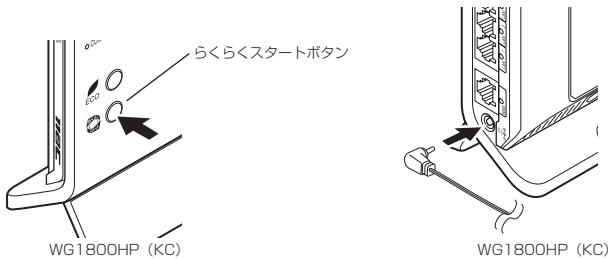
WWW ブラウザで設定する

ここでは、WG1800HP (KC) のクイック設定 Web で、WG1800HP (KC) のみの無線設定をおこなう場合の設定方法を説明しています。

■ WG1800HP (KC) の DHCP サーバ機能を起動する

- 1 WG1800HP (KC) から AC アダプタのプラグをいったん外し、約 10 秒待つ
- 2 WG1800HP (KC) のらくらくスタートボタンを押しながら、AC アダプタのプラグを接続し、CONVERTER ランプが緑点滅したら、らくらくスタートボタンを放す

無線 LAN アクセスポイント（親機）との無線接続はいったん切断されます。
WG1800HP (KC) の DHCP サーバ機能が起動します。



■ WWW ブラウザで設定する

WWW ブラウザで無線 LAN アクセスポイント（親機）との通信ができるようにするための設定をおこないます。

1 パソコンなどを起動する

2 WWW ブラウザを起動し、WG1800HP (KC) の IP アドレスを入力し、設定画面を開く（工場出荷時は 192.168.1.245 です）

例：http://192.168.1.245/

「WWW ブラウザの設定画面が表示されない」（☞P4-4）

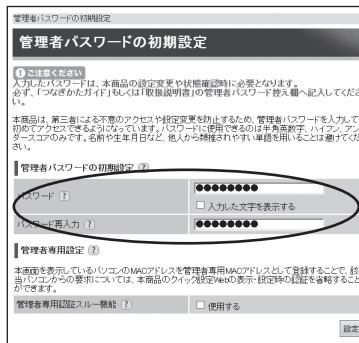
3 右の画面が表示された場合は、画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、下の控え欄に記入する

※この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

※管理者パスワードは、WG1800HP (KC) を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

忘れた場合は設定画面を開くことができませんので、初期化したあとにすべての設定を最初からやり直すことになります。

管理者パスワード控え欄



4 手順 3 で控えた管理者パスワードを画面に入力し、[設定] をクリックする

※一度設定すると、次回からこの画面は出なくなります。

5 「ユーザー名」（上段）に「admin」を、「パスワード」（下段）に手順 3 で控えた管理者パスワードを入力し、[OK] をクリックする

ユーザー名は、すべて半角小文字で入力してください。

クリック設定 Web が表示されます。

6 「基本設定」を選択する

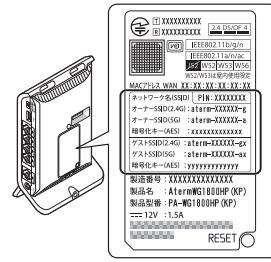


7

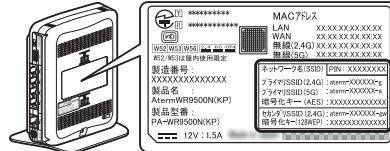
[ネットワーク名(SSID)]に無線ネットワーク内で使用するネットワーク名(SSID)を入力する

使用する無線 LAN アクセスポイント(親機)のネットワーク名(SSID)を確認してください。

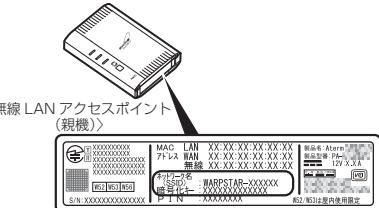
※無線 LAN アクセスポイント(親機)として Aterm シリーズを使う場合、工場出荷時のネットワーク名(SSID)は、無線 LAN アクセスポイント(親機)の側面または底面のラベルに記載されています。ただし、どちらにも記載がない場合は、「WARPSTAR-XXXXXX」(XXXXXXは無線 LAN アクセスポイント(親機)の側面に記載されている MAC アドレスの下 6 行)です。



〈無線 LAN アクセスポイント(親機)〉



〈無線 LAN アクセスポイント(親機)〉



※装置図およびラベルは一例です。



【アクセスポイント検索】をクリックして【アクセスポイント検索】画面を表示して、ネットワーク名(SSID)を選択することもできます。

- ① [アクセスポイント検索] 画面で接続するネットワーク名(SSID)を選択する
- ② [選択] をクリックする



無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化設定に合わせて暗号化の設定をおこなう



無線 LAN アクセスポイント（親機）に暗号化設定をしていない場合は、暗号化の設定をおこなうことをお勧めします。

- 無線 LAN アクセスポイント（親機）にパソコンを接続し、無線 LAN アクセスポイント（親機）の取扱説明書などを参照して、暗号化を設定したあとに、P3-9 から設定してください。
- 無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化設定が不明の場合や忘れてしまった場合は、無線 LAN アクセスポイント（親機）にパソコンを直接接続し、無線 LAN アクセスポイント（親機）の取扱説明書などを参照して、設定を確認してください。
- 無線 LAN アクセスポイント（親機）に暗号化設定をしない場合は、[暗号化モード] で [暗号化無効] を選択し、手順 9 にお進みください。

■無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化モードが TKIP または AES の場合

- ① [暗号化モード] で使用する暗号化モードを選択する

※ IEEE802.11ac、IEEE802.11n では、[WPA/WPA2-PSK (TKIP)] は使用できません。

- ② [指定方法] を選択し、[暗号化キー] を入力する

暗号化キーは半角で、8 ~ 63 衞の英数記号、または、64 衞の 16 進数で入力します。

※ 暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8 ~ 63 衞の場合】

英数記号 (0 ~ 9、a ~ z、A ~ Z、下記の記号)

!	%)	-	;	?]	{
"	&	*	.	<	@	^	
#	,	+	/	=	[_	}
\$	(,	:	>	\	^	~

※「?」は、無線 LAN アクセスポイント（親機）によっては使用できない場合があります。（無線 LAN アクセスポイント（親機）が WG1800HP の場合は、使用できません。）

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

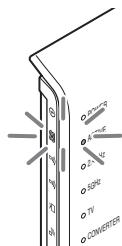


【64 衞の場合】

16 進数 (0 ~ 9、a ~ f、A ~ F)

【設定】をクリックする

- 10 [OK] をクリックする
- 11 [保存] をクリックする
- 12 [メンテナンス] – [再起動] を選択する
- 13 [再起動] をクリックする (☞P3-17)
- 14 [OK] をクリックする
- 15 WG1800HP (KC) の ACTIVE ランプが緑点灯することを確認する
無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線通信が確立すると、2.4GHz ランプまたは 5GHz ランプで電波状態が確認できます。



重要

パソコンの IP アドレスを変更した場合は、WG1800HP (KC) の設定を終了したあと
は、パソコンの IP アドレスをお使いのネットワーク環境（ルータなど）に合わせて設定
し直してください。

設定が完了したら実際にインターネットに接続するなどして、WG1800HP (KC) に接続したパソコンから無線 LAN アクセスポイント（親機）へ通信が確認できることを確認してください。



1 WWW ブラウザを起動する

2 外部のホームページを開く

(例) <http://www.aterm.jp/kddi/1800kc/index.html>

! 無線 LAN アクセスポイント（親機）で MAC アドレスによる接続制限をおこなう場合

無線 LAN アクセスポイント（親機）で MAC アドレスによる接続制限（MAC アドレスフィルタリング）をおこなう場合、WG1800HP (KC) の無線クライアントモードによって次のように設定してください。

※ WG1800HP (KC) を中継機としてご使用の場合は、MAC アドレスによる接続制限はご使用になれません。

< WG1800HP (KC) の無線クライアントモードが標準モードまたは拡張モードの場合 >
WG1800HP (KC) の無線の MAC アドレス^(※1)を無線 LAN アクセスポイント（親機）側に登録することで、無線接続する他の無線 LAN 端末（子機）を制限できます。

< WG1800HP (KC) の無線クライアントモードが MAC クローンモードの場合 >
WG1800HP (KC) の無線の MAC アドレス^(※1)と、WG1800HP (KC) に接続しているパソコンなどの端末の MAC アドレスをすべて無線 LAN アクセスポイント（親機）側に登録してください。

→ WG1800HP (KC) では、接続されている複数の端末のうち、最初にアクセスのあった端末の MAC アドレスを記憶し、他の端末からのアクセス時は MAC アドレスを最初の端末のものに変換します。

このため、無線 LAN アクセスポイント（親機）の MAC アドレスフィルタに未登録の端末が最初にアクセスすると、WG1800HP (KC) の ACTIVE ランプが消灯し、WG1800HP (KC) に接続しているすべての端末が無線接続できなくなります。（WG1800HP (KC) の電源を入れたときに MAC アドレスを登録された端末が接続されていない場合も、無線接続できなくなります。）

なお、すでに ACTIVE ランプが緑点灯している WG1800HP (KC) に、MAC アドレスが未登録の端末を接続した場合は通信が可能です。

※ 1 WG1800HP(KC)の無線のMACアドレスは、クリック設定Web(☞P3-10)の「情報」 - 「現在の状態」にある「[MACアドレス (Wi-Fi)]」を確認してください。

無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) の間で電波を中継（リレー）する中継機として使用できます。

無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線 LAN 端末（子機）の通信できる距離がさらに広がります。

中継機能には、Wi-Fi 高速中継機能と Wi-Fi TV モード中継機能があり、用途に合わせて選択してご使用いただけます。

●Wi-Fi 高速中継機能

WG1800HP (KC) から無線 LAN アクセスポイント（親機）へ 2.4GHz で接続して使用します。（初期値は Wi-Fi 高速中継に設定されています。）

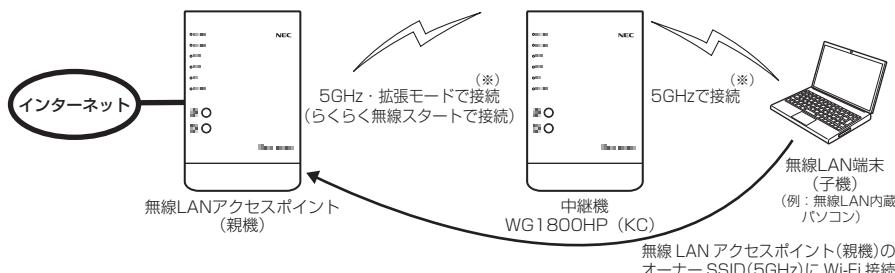
●Wi-Fi TV モード中継機能

WG1800HP (KC) から無線 LAN アクセスポイント（親機）へ 5GHz で接続して使用するので、テレビを接続してご利用の場合に適しています。

※ ご利用になるには、WG1800HP (KC) のクイック設定 Web (☞P3-9) で「基本設定」の「[中継モード]」を「[Wi-Fi TV モード中継]」に設定してください。

なお、WG1800HP (KC) のクイック設定 Web (☞P3-9) で「[中継モード]」を変更したあとは、らくらく無線スタートで無線 LAN アクセスポイント（親機）に無線 LAN 接続してください。詳細は、「機能詳細ガイド」(☞P3-16) を参照してください。

< Wi-Fi TV モード中継の接続例 >



お知らせ

- クイック設定 Web の「[詳細設定]」で、「[5GHz/2.4GHz 優先接続切替]」が「[5G]」（初期値）、「[無線クライアントモード]」が「[拡張モード]」（初期値）に設定されている必要があります。
- 無線 LAN アクセスポイント（親機）がこの機能に対応している必要があります。（2014年10月現在では、WG1800HP (KP) および WR9500N (KP) の最新バージョンのみ。）
- Wi-Fi TV モード中継機能では、無線 LAN アクセスポイント（親機）との接続が切断された場合、中継機能が停止します。
- 無線 LAN 子機モードに戻したい場合は、クイック設定 Web を起動し、「[基本設定]」で「[中継機能]」の「[使用する]」のチェックを外して「[設定]」をクリックしてください。（設定後は「メモリーテンス」→「[再起動]」で再起動してください。）

WWW ブラウザでクイック設定 Web を起動し、WG1800HP (KC) の設定を変更することができます。(本商品のさまざまな機能については、「機能詳細ガイド」(☞下記)で詳しく説明しています。)

※お使いの WWW ブラウザによっては表示される画面が異なる場合があります。



機能詳細ガイドについて

「機能詳細ガイド」は、下記ホームページより参照してください。

http://www.aterm.jp/function/wg1800hp_kc/ (2014 年 10 月現在)

WWW ブラウザでの設定変更について

■起動のしかた

クイック設定 Web で設定を変更する場合は、次の方法で起動します。

1

パソコンなどを起動する

2

WWW ブラウザを起動し、WG1800HP (KC) の IP アドレスを入力し、設定画面を開く(工場出荷時は 192.168.1.245 です)

例: <http://192.168.1.245/>

IP アドレスを変更した場合は、変更したアドレスを入力します。

「WWW ブラウザの設定画面が表示されない」(☞P4-4)

3

「ユーザー名」(上段) には「admin」を、「パスワード」(下段) に P3-10 で設定したパスワードを入力し、[OK] をクリックする

※ユーザー名は、半角小文字で入力してください。

クイック設定 Web が表示されます。



(画面は Windows 8 の例です。)



お知らせ

- ACTIVE ランプが橙点滅している場合、IP アドレスが他の機器と競合しています。「トラブルシューティング」の「ACTIVE ランプが橙点滅している」(☞P4-3) を参照して、IP アドレスの競合を解消してください。

■ 設定項目について

ここでは、それぞれの項目で何が設定できるのかを説明しています。

設定項目の詳細については「機能詳細ガイド」(☞P3-16) を参照してください。



設定の登録のしかた

それぞれのページで【設定】をクリックしたあと、【保存】をクリックすることにより設定内容を本商品に書き込みます。

※ 設定登録後は、「メンテナンス」 - 【再起動】で本商品を再起動してください。
DHCP サーバ機能を停止します。

【基本設定】

ネットワーク名 (SSID)、暗号化を設定します。(☞P3-11、3-12)

【詳細設定】

ネットワーク設定 (IP アドレス、ネットマスク)、Wi-Fi 設定 (無線クライアントモード、送信出力、5GHz/2.4GHz 優先接続切替) を設定します。

【メンテナンス】 - 【管理者パスワードの変更】

管理者パスワード (パスワード) を設定できます。(初期値: 空欄)

使用できる文字は半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダースコア) で、64 文字以内です。

【メンテナンス】 - 【設定値の保存&復元】

現在の本商品の設定内容をファイルに保存および復元することができます。

【メンテナンス】 - 【設定値の初期化】

【設定値の初期化】をクリックすると(☞P4-7)、本商品の設定が初期値(☞P4-9)に戻ります。

【メンテナンス】 - 【ファームウェア更新】

本商品のバージョンアップができます。

【メンテナンス】 - 【再起動】

本商品の再起動をおこないます。

※ 設定を変更した場合は、再起動をおこなう前に設定を保存しないと設定内容が失われます。

【情報】 - 【現在の状態】

本商品の装置情報、Wi-Fi 通信状態、ネットワーク情報が表示されます。

【情報】 - 【チャネルの状態】

周囲のアクセスポイントのチャネル状態を表示します。



お知らせ

- 本商品のCONVERTERランプが橙点灯している場合は、中継機（P3-15）として動作しています。その場合、下記項目については、P3-17と項目内容が異なります。

詳細は「機能詳細ガイド」（P3-16）を参照してください。

- ・【基本設定】

中継機能に関する設定をここでおこないます。

- ・【詳細設定】

送信出力、TV モードの設定をおこないます。

- ・【情報】 – [現在の状態]

装置情報、無線 LAN アクセスポイント（親機）や無線 LAN 端末（子機）との Wi-Fi 通信状態、ネットワーク情報が表示されます。

- MAC アドレスを必要とするゲームアプリケーションをご利用の場合で、かつ、複数台の機器を接続する場合は、以下の手順で接続してください。

なお、接続する無線 LAN アクセスポイント（親機）が拡張クライアントモードに対応している場合は、この手順での接続は不要です。

- ① 無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) の無線接続を確立する
- ② WG1800HP (KC) の無線クライアントモードを「MAC クローンモード」に設定する（※）
- ③ ゲーム機 1 台のみを WG1800HP (KC) の LAN ポートに接続する
(接続はどのポートでもかまいません。)
- ④ WG1800HP (KC) の電源を入れ直す
- ⑤ ゲームアプリケーションを起動する

この手順後は、あいている LAN ポートにパソコンやゲーム機を接続することができます。

- 無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合に、WG1800HP (KC) の無線クライアントモード（初期値：「拡張モード」）を「MAC クローンモード」にして利用するには、下記の手順で設定してください。

- ① らくらく無線スタートでの設定をおこなう。（P3-3）
- ② 無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング」の設定で、WG1800HP (KC) に接続するすべてのパソコンやゲーム機などの MAC アドレスを登録する。
- ③ 無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を「使用する」に設定する。
- ④ WG1800HP (KC) の無線クライアントモードを「MAC クローンモード」に変更する（※）。

- （※）中継機としてご使用の場合は、「無線クライアントモード」は変更できません。クリック設定 Web の「基本設定」で「中継機能」の「使用する」のチェックを外して「設定」をクリックすると無線 LAN 子機モードとなり、設定変更できるようになります。

4

お困りのときは

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらを参照してください。該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、WG1800HP (KC) を初期化し、はじめから設定し直してみてください。初期化すると、WG1800HP (KC) のすべての設定が工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。(►P4-7)

設置に関するトラブル

症 状	原因と対策
電源を入れたとき	<p>POWER ランプが緑点灯しない</p> <p>電源が入っていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプタが外れている → AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。 ● AC アダプタがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている → 電源はパソコンの電源などに連動したコンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると WG1800HP (KC) に供給されている電源も切れてしまいます。 ● AC アダプタが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタをコンセントから外して、別途示す修理受付先またはお問い合わせ先にご相談ください。
ACTIVE ランプが緑点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) との間の無線状態が悪い場合があります。無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) を近づけてみてください。また、無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) が近すぎても通信できない場合があります。この場合は 1m 以上離してご使用ください。 ● 接続してある機器の電源は入れたままで WG1800HP (KC) の電源を入れ直してください。 ● 設定に誤りがある場合があります。 ※ どうしても動作しない場合は、初期化して最初から設定し直してください。(►P4-7)

症 状	原因と対策
ACTIVE ランプが橙点滅している	<p>● WG1800HP(KC)のIP アドレスが他の機器と競合しています。 その場合は、下記の対処をおこなってください。</p> <p>① WG1800HP (KC) が接続しているネットワークの下記アドレスを確認 (☞P4-5) して控えておく</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>控え欄</p> <p>IP アドレス： デフォルトゲートウェイ (またはルータ)： DNS サーバ (または DNS) :</p> </div> <p>② WG1800HP(KC) を RESET スイッチで初期化する (☞P4-8) ③ WG1800HP(KC) の DHCP サーバ機能を利用してクイック設定 Web を起動し (☞P3-16)、[詳細設定] 画面で下記のように設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [IP アドレス自動補正機能] : 使用しない ・ [IP アドレス] : ①で確認した「IP アドレス」のアドレス体系を使用し、末尾を「245」以外の値に変更して入力。 例：「IP アドレス」のアドレス体系が「192.168.0.3」の場合 → 「192.168.0.XXX」と入力する。 (XXX は「245」以外の任意の値) ・ [ネットマスク (ビット指定)] : 24 ・ [ゲートウェイ] : ①で確認した「デフォルトゲートウェイ」(または「ルータ」)のアドレスを入力する。 ・ [ネームサーバ] : [プライマリ DNS] に①で確認した「DNS サーバ」(または「DNS」) のアドレスを入力する。 <p>＜ご注意＞ 設定終了後は、必ずクイック設定 Web の「メンテナンス」- [再起動] にて WG1800HP (KC) を再起動してください。 (再起動すると、DHCP サーバ機能が終了します。) ④ 無線 LAN の設定をする (☞P3-3)</p>

症 状	原因と対策
WWW ブラウザの設定画面が表示されない	<p>●パソコンと WG1800HP (KC) のネットワークのアドレス体系が異なっている可能性があります。 パソコンのネットワークの設定が「IP アドレスを自動的に取得する」になっていることを確認してください。(☞P3-7)</p> <p>●WG1800HP (KC) が無線 LAN アクセスポイント（親機）に接続済みであれば、下記の手順でもクイック設定 Web を起動することができます。</p> <p>①DHCP サーバ機能を起動している場合は、いったん WG1800HP (KC) の電源を切って入れ直してください。 ②WG1800HP (KC) が接続しているネットワークのアドレス体系を確認して (☞P4-5) 控えておく</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">控え欄</div> <p>③WWW ブラウザを起動する ④アドレス欄に「http://X.Y.Z.245/」を入力して、クリック設定 Web のページを開く ※「X.Y.Z」は②で確認したネットワークのアドレス体系です。 例：②で確認したアドレスが「192.168.0.3」の場合 →「http://192.168.0.245」と入力する ※ P4-3 で IP アドレスの競合により WG1800HP (KC) の IP アドレスの末尾を「245」以外に設定している場合は、 設定したアドレスを入力してください。</p> <p>⑤次の画面が表示された場合は、画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、下の控え欄に記入する ※ この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。 ※ 管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができず、本商品を初期化してすべての設定がやり直しになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">管理者パスワード控え欄</div> <p>⑥⑤で控えた管理者パスワードを画面に入力し、[設定] をクリックする ⑦ユーザー名とパスワードを入力し、[OK] をクリックする ※「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には⑤で控えた管理者パスワードを入力してください。 ⑧クイック設定 Web が表示される</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(画面は Windows 8 の例です。)</div>
WG1800HP (KC) が正常に動作しないが、原因がわからない	<p>●設定に誤りがある場合があります。 ※ どうしても動作しない場合は、初期化して最初から設定し直してください。(☞P4-7)</p>

通信に関するトラブル

症 状	原因と対策
通信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● いったん、WG1800HP (KC) の AC アダプタを電源コンセントから抜き、接続されているパソコンを終了させて、①WG1800HP (KC) →②接続されているパソコンの順に電源を入れ直してください。 ● ご使用の無線のネットワーク内で使用できる無線 LAN 端末（子機）は 10 台までです。10 台以下でご使用ください。 ● 無線のネットワーク名（SSID）が間違っている。 無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) のネットワーク名（SSID）が同じことを確認してください。 ● 暗号化の設定が一致していない。 無線 LAN アクセスポイント（親機）と WG1800HP (KC) は暗号化キーが一致しないと通信できません。暗号化キーを確認してください。初期化すると暗号化が解除されます。 ● WG1800HP (KC) の設定が正しくおこなわれていることを確認してください。（☞P3-3、P3-9） ● パソコンの IP アドレスが無線 LAN アクセスポイント（親機）から取得できていない。（IP アドレスを自動取得に設定している場合） →IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーをお使いのネットワーク環境に合わせて設定してください。設定は、P3-7 の手順 1～5 で表示される[インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]の[プロパティ]（Windows 8.1/8/7/Windows Vista の場合）でおこなってください。

WG1800HP (KC) が接続しているネットワークのアドレス体系を確認する

WG1800HP (KC) が接続しているネットワークのアドレス体系は、下記の手順で確認します。

Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合

1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から [コマンドプロンプト] をクリックする

※Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート]（Windows のロゴボタン） – [すべてのプログラム] – [アクセサリ] – [コマンドプロンプト] をクリックします。

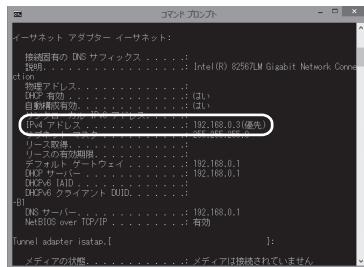
2 「ipconfig /all」を入力して、[Enter] キーを押す

3

表示された IPv4 アドレスを確認する

(画面例では「192.168.0.3」)

控え欄



(画面は Windows 8 の例です。)

Mac OS X または OS X の場合

1

アップルメニューの【システム環境設定】を開き、【ネットワーク】アイコンを選択する

2

[Ethernet] を選択する

※本商品に無線で接続している場合は [Wi-Fi] (または [AirMac]) を選択して [詳細] をクリックし、[TCP/IP] タブをクリックします。

3

表示された IP アドレス (または IPv4 アドレス) を確認する

(画面例では、「192.168.0.3」)

控え欄



(画面は、OS X (v10.8) の例です。
上記 OS 以外をご利用の場合は、ご
利用の OS マニュアルを参照してく
ださい。)

初期化とは、WG1800HP (KC) に設定した内容を消去して工場出荷状態（初期値）に戻すことをいいます。WG1800HP (KC) がうまく動作しない場合や今までとは異なった使いかたをする場合は、WG1800HP (KC) を初期化してはじめから設定し直すことをお勧めします。

初期化には、以下の方法があります。ご利用しやすい方法でおこなってください。

クイック設定 Web で初期化する (☞下記)

RESET スイッチで初期化する (☞P4-8)

初期化しても、お客様がバージョンアップした WG1800HP (KC) のファームウェアはそのままです。

クイック設定 Web で初期化する

1

クイック設定 Web を起動する (☞P3-16)

2

「メンテナンス」 – [設定値の初期化] を選択する

3

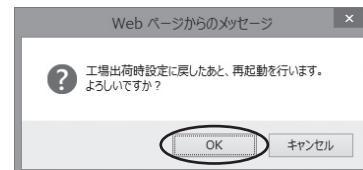
[設定値の初期化] をクリックする



4

[OK] をクリックする

本商品が再起動します。



5

[OK] をクリックする



以上で初期化は完了です。

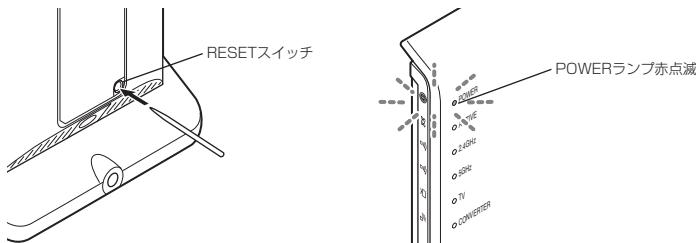
RESET スイッチで初期化する

1 WG1800HP (KC) の POWER ランプが緑点灯していることを確認する

電源を入れた直後の場合は、POWER ランプが緑点灯したあと 40 秒ほど待ってから次の手順に進んでください。

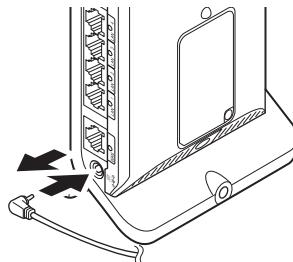
2 RESET スイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの、つまりじの先など）で押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら放す

POWER ランプが赤点滅するまで約 6 秒～10 秒かかります。



3 WG1800HP (KC) から AC アダプタのプラグをいったん取り外したあと、10 秒ほど待ってから再び差し込み、1 分ほど待つ

※本商品の前面ランプが一斉に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。



以上で初期化は完了です。

■ WG1800HP (KC) の初期値

WG1800HP (KC) を初期化すると、次のような設定になります。

設定項目		初期値
無線 LAN 設定	ネットワーク名 (SSID)	未設定
	暗号化モード	暗号化無効
	暗号化キー	未設定
	無線クライアントモード	拡張モード
	送信出力	100%
ネットワーク 設定	IP アドレス	192.168.1.245
	ネットマスク	255.255.255.0
管理者設定	管理者名	admin
	管理者パスワード	未設定

5

付録

■ WG1800HP (KC) 仕様

項目	諸元および機能		備考
LAN インタフェース	物理 インタフェース	8 ピンモジュラージャック (RJ-45) × 4 ポート	スイッチング HUB × 4 ポート
	インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-Te * 1	Auto MDI/MDI-X 対応
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps * 1	
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
WAN インタフェース ※ WAN ポートは LAN ポートとしてご利用に なれます。	物理 インタフェース	8 ピンモジュラージャック (RJ-45) × 1 ポート	
	インタフェース	WAN ポート 1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-Te * 1	Auto MDI/MDI-X 対応
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps * 1	
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
無線 LAN インタフェース	IEEE802.11ac	周波数帯域 / チャネル	[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
			[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
			[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送周波数 [HT20] 56, [HT40] 114, [HT80] 242 MIMO (空間多重) 方式
		伝送速度 *2	最大 1300Mbps (HT80 の場合) *3 (自動フォールバック)

項目	諸元および機能		備考
無線LAN インターフェース	IEEE802.11n	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) : 1 ~ 13ch [W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定 [W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定 [W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 [HT20] 56, [HT40] 114 MIMO (空間多重) 方式
		伝送速度 *2	2.4GHz 帯 最大 450Mbps (HT40 の場合) *4 5.2GHz 帯 (W52) 5.3GHz 帯 (W53) 5.6GHz 帯 (W56) 最大 450Mbps (HT40 の場合) *4 (自動フォールバック)
		周波数帯域 / チャネル	[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
			[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
			[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 52
		伝送速度 *2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11g	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) : 1 ~ 13ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 52
		伝送速度 *2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)

項目		諸元および機能		備考
無線 LAN インターフェース	IEEE802.11b	周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) : 1 ~ 13ch	
		伝送方式	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式	
		伝送速度 *2	11/5.5/2/1Mbps (自動フォールバック)	
	アンテナ	2.4GHz : 送信 3 × 受信 3 5GHz : 送信 3 × 受信 3 (内蔵アンテナ)		
ヒューマンインターフェース	状態表示ランプ	POWER	電源通電状態表示	
		ACTIVE	無線 LAN 端末 (子機) (CONVERTER) モード時無線接続状態表示	
		2.4GHz	2.4GHz モード無線通信状態表示	
		5GHz	5GHz モード無線通信状態表示	
		TV	TV モード通信状態表示	
		CONVERTER	無線 LAN 端末 (子機) 状態表示	
		LAN1 ~ 4	リンク確立状態表示	
		WAN	リンク確立状態表示	
	スイッチ	ECO ボタン×1 らくらくスタートボタン×1 RESET スイッチ×1		
動作保証環境		温度 0 ~ 40°C 湿度 10 ~ 90%	結露しないこと	
外形寸法		約 33 (W) × 111 (D) × 170 (H) mm	突起部除く	
電源		AC100V ± 10% 50/60Hz	AC アダプタ使用	
消費電力		17W (最大)		
質量 (本体のみ)		約 0.4kg	AC アダプタを除く	
VCCI		VCCI クラス B		

- * 1 : 本商品を快適にご利用いただくには、1000BASE-T、1000Mbps もしくは 100BASE-TX、100Mbps の方式での接続を推奨します。
- * 2 : 規格による理論上の速度であり、ご利用環境や接続機器などにより実際のデータ通信速度は異なります。
- * 3 : ご利用環境によっては、HT80/HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、クワッドチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 などで接続する場合があります。
- * 4 : ご利用環境によっては、HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、デュアルチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 で接続される場合があります。

MEMO

MEMO

● 本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品で使用しているソフトウェアのライセンス条文は、「機能詳細ガイド」を参照してください。

● 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

● 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社はいっさい責任を負いません。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、別途示すお問い合わせ先にご相談ください。

● ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (6) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

お願い

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願ひいたします。

NECプラットフォームズ株式会社

Aterm WG1800HP (KC) イーサネットコンバータ取扱説明書 (K) 第3版

AM1-002509-003
2017年2月

